

# 第98期 報告書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

あなたの身近にいつも…アキレス

**Achilles**

証券コード：5142

## 未来へ世界へ、 ……ing.



### CONTENTS

トップインタビュー	P1
セグメント別事業の概況	P3
トピックス	P9
連結財務ハイライト・連結財務諸表	P11
会社概要／株式の状況	P13

## トップインタビュー

株主・投資家の皆様には平素は格別のご支援を賜り深く感謝申し上げます。

当社グループの第98期の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

### Q 第98期を振り返ってのご感想をお願いします。

A 当連結会計年度における経済情勢は、国内では緩やかながら景気拡大の期間が高度経済成長期の「いざなぎ景気」を超え、企業の設備投資も自動車・半導体分野に加え、人手不足を背景とした自動化・省力化へ向けた投資も活発となりました。一方で、将来の不透明感により個人消費や消費者物価指数は低い伸びで推移しました。海外では米国経済が好調を維持し、中国およびアジア新興国や資源国の経済も拡大基調で推移しましたが、年度後半に米国の金利・通商政策への反応で株価が一時急落し、世界経済に大きなインパクトを与えることとなりました。これらの影響もあり為替相場は不安定な状況が続き、原油などの天然資源価格も上昇を続けるなど、不確実な事業環境が継続しました。

### Q どのような取り組みをされたのか具体的に説明下さい。

A このような事業環境のもと、当社グループは企業価値の増大を目指して、お客様が求める商品・ブランド力のある商品創りに注力してまいりました。具体的には省エネルギー関連製品、環境対応製品、生活関連製品など成長分野とインフラ整備関連分野、およびグローバル化へと積極的な事業展開を推進するとともに、継続してコストダウンおよび省エネルギー・廃棄物の削減に取り組んでまいりました。

その結果、当期連結業績は売上高87,910百万円



代表取締役社長

伊藤 淳

(前期比1.1%増)、営業利益2,343百万円(前期比7.6%減)、経常利益2,769百万円(前期比7.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益2,284百万円(前期比15.7%増)となりました。

## Q 今後に向けての事業展開について ご説明下さい。

A 今後わが国の経済は、雇用と所得環境の改善が継続することで個人消費も回復に向かうものと期待されますが、中長期的には少子高齢化がさらに進み人口減少と年齢構成の変化が生産活動や消費行動に大きく影響を与えることが予測されます。世界的には、新興国の台頭に伴い生産・消費が拡大する一方で、地球環境の保護や省エネルギーの重要性がますます叫ばれるようになっていくと思われまます。また、IoTやAI技術の発達は新たな事業を創出する反面、既存事業の構造や働き方の改革が求められることが予想されます。

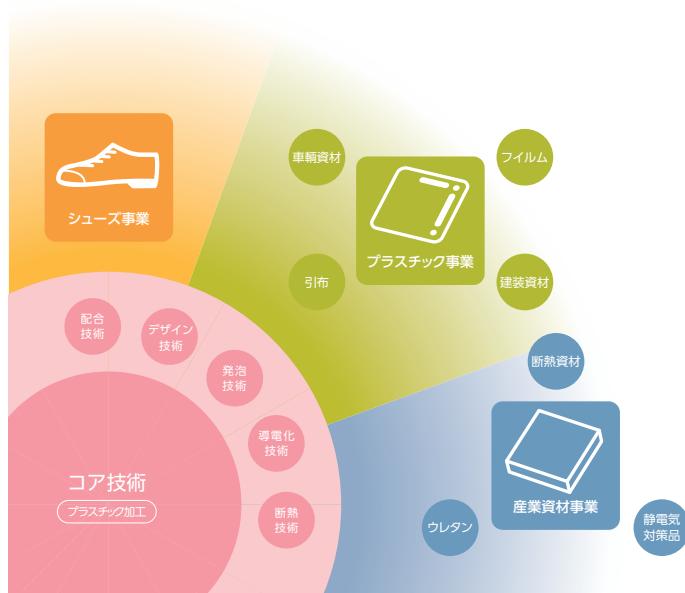
世界・日本における生産活動や消費行動の大きな変化に対応し、持続的な成長を遂げるため、当社グループが保有する技術と経営資源を最大限に活かし、積極的な展開を図ることにより「企業に社会に未来に、新たな価値を創り続けていくこと」を目指します。

## Q 最後に株主・投資家の皆様に向けて 一言お願いします。

A 当社グループは、持続的成長を遂げ企業価値を高めることを目的としてグループ全員が情熱と論理をもって、国際的に逞しい会社を目指し、より大きな価値を創造する企業集団を構築してまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月



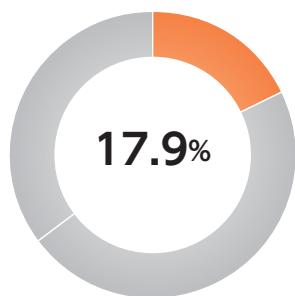
## セグメント別事業の概況

## シューズ事業

ジュニアスポーツシューズブランド「瞬足」は、「SYUNSOKU PHANTOM」を新たに投入し拡販に注力しましたが、海外ブランドの台頭などにより前年売上を下回りました。一方、「ソルボセイン」搭載のコンフォー

トシューズ「アキレス・ソルボ」は、主軸の婦人向け製品を全国の有名百貨店へ拡販し、前年売上を上回りましたが、シューズ事業全体では前年売上を下回りました。

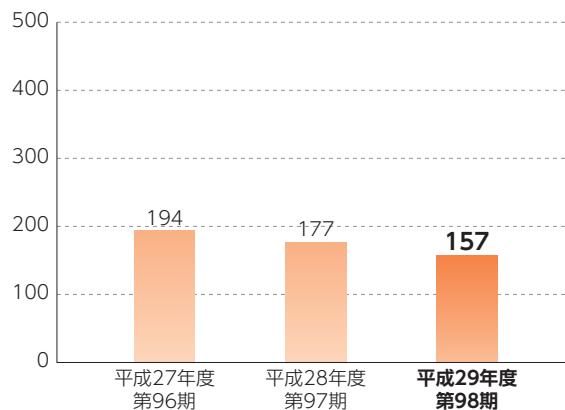
## セグメント別売上高



■ 売上高 **157**億円  
(前期比 **11.3%**減)

## シューズ事業売上高推移

単位：億円



## プロダクト インフォメーション

### 瞬足

誕生15周年を迎えたジュニアスポーツシューズブランド「瞬足」。2018年春夏モデルとして「瞬足」史上最強の衝撃吸収性を誇る「SYUNSOKU PHANTOM(シュンソク ファントム)」を上市しました。このシューズはジュニアスポーツシューズの時代を変えた「左右非対称ソール」に代表される「瞬足」の未来形モデルとして“幻影=ファントム”をイメージし、新基軸となるエアサスペンション機能を搭載。アウトソールの爪先から踵に配置された複数のエアセル(空気室)が着地時の衝撃を吸収します。アッパーには光沢感のあるグリッター素材を使用し子供達がおどらせるデザインになっています。



### ACHILLES SORBO



### アキレス・ソルボ

販売が好調な「アキレス・ソルボ」。大人世代にも浸透したスニーカーブームを背景に、外観や機能のみならず、心もカラダも解放できる“リラックス”をテーマに開発した製品を上市しました。足あたりの柔らかさを追求し、アッパーには薄さ約1mmの牛革ソフトレザーを採用。爪先内側には肌触りの良い裏布、インソールには吸い付くフィット感に加えへたりにくい素材を採用し、足元から“リラックス”が生まれます。さらに靴底内部は足裏のアーチに配慮した設計で、正しい体重移動と効率よい蹴り出しをサポートします。

### MEDIFOAM (メディフォーム)

マラソンプームの昨今、無理なランニングを繰り返し膝や腰を故障してしまう市民ランナーも増えています。その解決に向けて、当社の素材開発のノウハウを結集し、自社開発のPU素材「MEDIFOAM(メディフォーム)」搭載シューズを開発しました。「MEDIFOAM」は高次元の衝撃吸収性、反発弾性、耐久性を誇り、ミッドソール(中底)に使用することで、走行をサポートするとともに体への負担を減らします。無理せず楽に走ることができる「走りながら『リラゼーション&リカバリー』」をコンセプトにした市民ランナー向けのランニングシューズです。

**mf**<sup>®</sup>  
MEDIFOAM  
By ACHILLES SORBO



## プラスチック事業

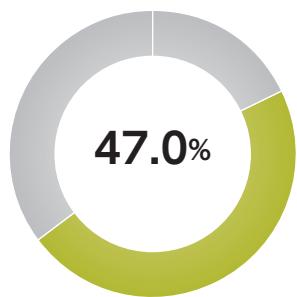
車輻内装用資材は、国内・中国向けが採用車種の増産により伸長し、前年売上を上回りました。

フィルムの国内事業は、内需関連が電材用で好調に推移し、前年売上を上回りました。輸出は、欧州向け窓用が好調に推移し、前年売上を上回りました。北米事業は、産業用が好調でしたが医療用で苦戦し、前年売上を下回りました。農業分野は、生分解性製品が好調に推移し、前年売上を上回りました。

建装資材の壁材は、新設住宅着工戸数の前年割れが続く中、新たに投入した製品の販売が好調に推移し、前年売上を上回りました。一方、床材は、主力製品のクッションフロアの低迷により、前年売上を下回りました。

引布商品は、大型救助ボートの新規受注獲得および排水管用ジョイントの好調により、前年売上を上回りました。

### セグメント別売上高



■ 売上高 **413**億円  
(前期比 **4.3%**増)

### プラスチック事業売上高推移

単位：億円



## プロダクト インフォメーション



### 海外商業施設向け機能性壁紙 「Walltech」

機能性フィルム+非発泡塩ビ+不織布構造により、高い表面強度と寸法安定性を備えた壁紙です。裏面不織布の機能により、壁紙剥離時に下地を傷めることがなく、リニューアル時の手間を省くことができるため、ホテルや商業施設での使用に最適です。

### 生分解性フィルム 「ビオフィレックスマルチ」

土中の微生物によって、二酸化炭素と水に分解される環境に配慮したフィルムです。柔軟性と強度に優れ、高い地温上昇効果や雑草防止効果も有しています。



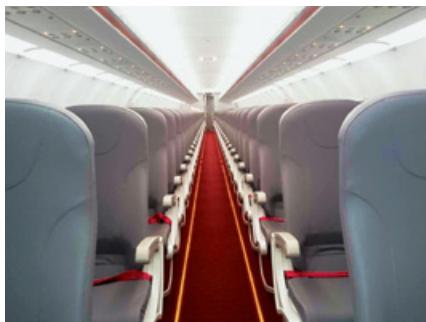
### 大型救助ボート 「ARD-730」

大型リブボートの将来的な需要を見越し、当社としては過去最大となる7.3mのリブボートの開発にチャレンジしました。その性能が認められ、ODAとしてフィリピン政府に贈与され、海上警備の一翼を担っています。



### 航空機シート用合成皮革 「Enduralite」

航空機向けに開発された、高度な難燃性機能を備えた表皮です。本革と見間違えるほどの外観でありながら、耐久性に優れ、非常に軽量(本革の約半分)なため燃料費の削減にも貢献しています。



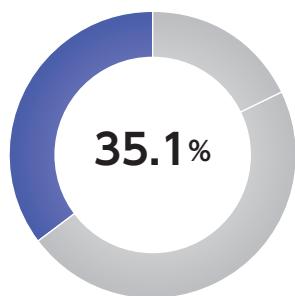
## 産業資材事業

ウレタンは、寝具・車輛・雑貨用など主力製品が好調に推移し、前年売上を上回りました。

断熱資材は、パネル製品は畜産向け、スチレン製品はブロックの受注が好調に推移し、前年売上を上回りました。ボード製品・システム製品は、下半期の住宅・建築市場の低迷により前年売上を下回りましたが、断熱資材全体では前年売上を上回りました。

工業資材は、中国市場で伸び悩みましたが、北米を中心とした半導体分野向け搬送用部材の拡大と、国内での静電気対策品の販売増により、前年売上を上回りました。

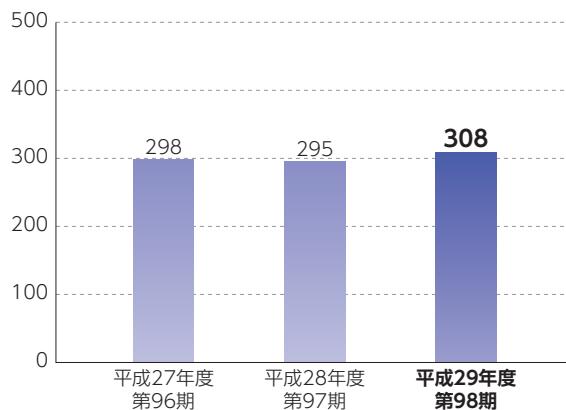
### セグメント別売上高



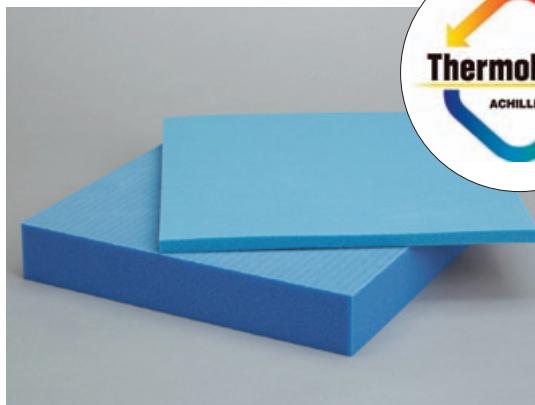
■ 売上高 **308**億円  
(前期比 **4.3%**増)

### 産業資材事業売上高推移

単位：億円



## プロダクト インフォメーション



### 温度調節機能つきウレタンフォーム 「ThermoPhase (サーモフェーズ)」

表面にPCMマイクロカプセルをコーティングすることで、温度調節機能を有したウレタンフォームです。寝具やインテリア商品などの生活雑貨から介護用ベッドや車椅子用クッションなど幅広い分野への展開が期待されています。



### 洗浄リユースシステム

半導体製造工程において使用されるシリコンウエハー輸送容器の販売に加え、近年は使用済みの容器を回収し洗浄後再度販売するビジネスにも取り組んでいます。製品をリユースすることでお客様に安価で提供できるうえ、廃棄物削減にもつながら環境保護にも貢献しています。



### 高性能硬質ウレタンフォーム断熱材 「ジーンボード (Z1ボード)」

ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)やHEAT20などの高断熱性能住宅が注目される現在において、業界最高水準の熱伝導率 $0.018\text{W}/(\text{m}\cdot\text{K})$ を実現した断熱材です。優れた断熱性能とともに、アルミ箔面材を採用していることから高い赤外線反射率を有し、夏季の遮熱にも効果的です。

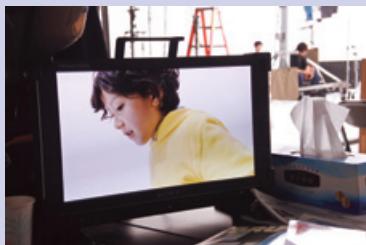
## ● 企業CM「少年とプラスチック」篇放映

当社の創立70周年にあたる節目の年に、企業CM「少年とプラスチック」篇を制作いたしました。

当社の新たな試みとなった企業CMは、アキレスがコア技術であるプラスチック加工技術を活かし、幅広いマーケット展開を行っている企業であることを訴求しております。「君がこれから何にでもなれるように、プラスチックは何にでもなれる」のナレーションに合わせ、少年の履いている「瞬足」がボートやビニールハウスに形を変え、プラスチックが様々なものに変化していく世界を冒険するファンタジーテイストの内容となっております。

CMを締めくくる「プラスチックで限りない思いを叶えていく。変幻自在な未来へ」というメッセージには、当社がこれからも製品・サービスの提供を通じて豊かな社会の実現に貢献していく思いを込めました。

今後も積極的なブランディングを通じて、企業認知度の向上および企業価値の増大を目指してまいります。なお、本企業CMは現在放映中ですのでぜひご覧ください。また当社ホームページ(<https://www.achilles.jp>)からもご視聴いただけます。



### (CM詳細)

- 提供番組：世界まる見え！テレビ特捜部
- 放送日時：毎週月曜日20時～21時枠
- 放送局：日本テレビ系列28局ネット
- 提供期間：平成29年12月25日～平成30年2月5日、5月7日～7月23日
- 提供予定：平成30年9月17日～11月12日、12月31日～平成31年1月28日

## 「瞬足@SCHOOL(瞬足アットスクール)」販売開始

誕生15周年を迎えたジュニアスポーツシューズブランド「瞬足」から、「世界で一番快適な上履き」を目指し開発された高機能上履き「瞬足@SCHOOL(瞬足アットスクール)」の販売が平成30年3月よりスタートしました。

子供が一日の中で一番長く(6~8時間)履いているのが上履きです。現代の社会環境とともに変化する子供の足と健康問題に焦点を当てた「瞬足@SCHOOL」は、踵部・足囲・通気性・衝撃吸収性・屈曲性にこだわりぬき、校内活動における成長期の足への様々な負担に配慮した構造となっています。

かねてより取り組んでおります足育(そくいく)活動などと併せ、今後も子供の足に寄り添ったシューズの開発を進めてまいります。



## レーシングボート「PV-140WC」がラフティング世界選手権の公式競技艇として活躍

平成29年10月2日から9日にかけて徳島県三好市で開催された「ラフティング世界選手権2017」にて、当社のラフティングボートのレーシング仕様「PV-140WC」が公式競技艇として使用されました。

本モデルは、日本一の激流・吉野川の攻略を目的とし、日本代表チームとともに1年以上の時間をかけて開発。激流下のパドリングでも体をしっかりサポートできる新開発スウォート(特許出願中)を装備し、ボートの操作性を向上させています。

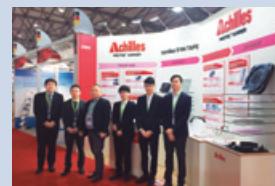
会期中は世界22ヶ国から参戦した全チームに使用され大会を盛り上げました。また海外チームからも好評で、各国の競技関係者から採用検討のお話もいただいております。これを機にボートのさらなる海外展開を目指してまいります。



## 「SEMICON CHINA 2018」に静電気対策品出展

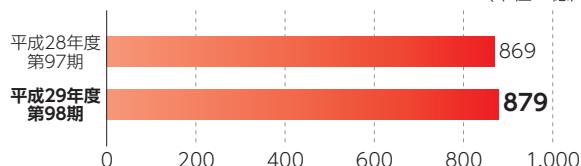
平成30年3月14日から16日にかけて上海新国際博覧中心にて開催された「SEMICON CHINA 2018」に静電気対策品を出展しました。SEMICONは半導体産業向けの見本市として年間を通じ世界各地で開催されていますが、中でも中国の半導体市場は工場建設ラッシュが続くなど注目を浴びております。当社ブースにも世界各国から設計、開発、購買のキーマンが来場されました。

当社は半導体製造工程で使用される「STチャックテープ」やウエハー搬送容器「プロトスカリア」を展示し、スマホメーカーや半導体メーカーの方々に興味を持っていただくことができました。引き続き中国、台湾、米国などの各拠点と連携して新規受注獲得を目指してまいります。



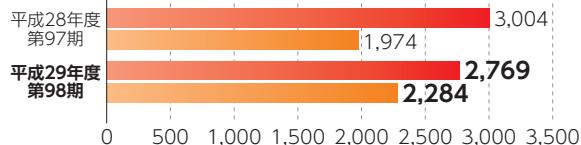
## 売上高

(単位：億円)



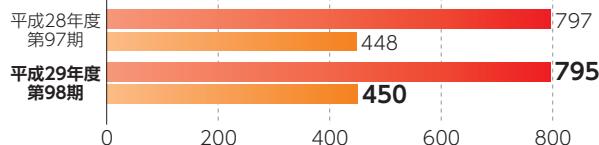
## 経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

■ 経常利益 ■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



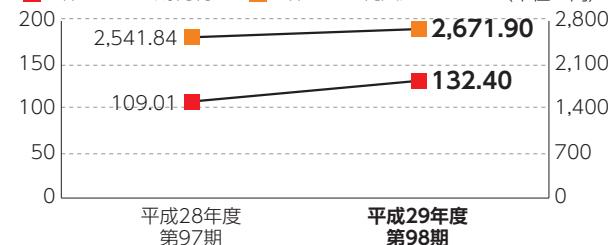
## 総資産・純資産

■ 総資産 ■ 純資産 (単位：億円)



## 1株当たり当期純利益・1株当たり純資産

■ 1株当たり当期純利益 ■ 1株当たり純資産 (単位：円)



※平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

## ● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 平成30年3月31日現在	前連結会計年度 平成29年3月31日現在
<b>【資産の部】</b>		
流動資産	49,504	51,361
固定資産	30,069	28,359
有形固定資産	19,468	18,415
無形固定資産	433	434
投資その他の資産	10,167	9,508
資産合計	79,573	79,720
<b>【負債の部】</b>		
流動負債	25,950	26,202
固定負債	8,563	8,680
負債合計	34,513	34,883
<b>【純資産の部】</b>		
株主資本	42,294	42,527
その他の包括利益累計額	2,765	2,309
純資産合計	45,059	44,837
負債・純資産合計	79,573	79,720

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

## ● 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度	前連結会計年度
	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
売上高	87,910	86,937
売上原価	69,595	68,743
売上総利益	18,315	18,193
販売費及び一般管理費	15,971	15,658
営業利益	2,343	2,535
営業外収益	587	571
営業外費用	162	102
経常利益	2,769	3,004
特別利益	610	591
特別損失	460	675
税金等調整前当期純利益	2,919	2,920
法人税、住民税及び事業税	785	990
法人税等調整額	△150	△44
当期純利益	2,284	1,974
親会社株主に帰属する当期純利益	2,284	1,974

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

## ● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度	前連結会計年度
	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,670	6,296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,463	△2,271
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,518	△1,884
現金及び現金同等物に係る換算差額	15	△146
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,296	1,993
現金及び現金同等物の期首残高	9,949	7,955
現金及び現金同等物の期末残高	8,653	9,949

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

## ● 連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	14,640	9,742	19,297	△1,153	42,527	1,101	122	404	680	2,309	44,837
当期変動額											
剰余金の配当			△881		△881						△881
親会社株主に帰属する当期純利益			2,284		2,284						2,284
自己株式の取得				△1,636	△1,636						△1,636
自己株式の処分		0		0	0						0
自己株式の消却		△1,504		1,504	-						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						119	△228	△98	663	455	455
当期変動額合計	-	△1,504	1,402	△131	△233	119	△228	△98	663	455	222
当期末残高	14,640	8,238	20,700	△1,285	42,294	1,220	△106	305	1,344	2,765	45,059

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

# 会社概要 / 株式の状況

## ● 会社概要 (平成30年3月31日現在)

社名	アキレス株式会社
設立	昭和22年5月
資本金	14,640,795,671円
従業員数	1,322名
本社	〒169-8885 東京都新宿区北新宿二丁目21番1号 新宿フロントタワー
関西支社	〒530-0005 大阪市北区中之島二丁目2番7号 中之島セントラルタワー23階
営業所	北海道営業所 / 九州営業所

工場	足利第一工場 / 足利第二工場 滋賀第一工場 / 滋賀第二工場 美唄工場 / 九州工場
主な連結対象子会社	ACHILLES USA, INC. 阿基里斯 (上海) 国際貿易有限公司 アキレスコアテック株式会社 関東アキレスエアロン株式会社 大阪アキレスエアロン株式会社 その他15社

## ● 役員 (平成30年6月28日現在)

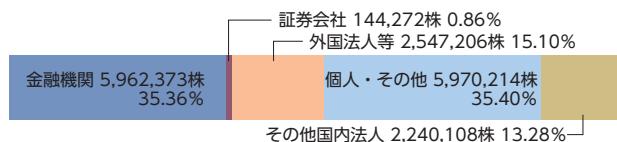
代表取締役社長	伊藤 守	
専務取締役	小林 英明	(営業部門統轄兼産業資材部門担当)
常務取締役	日景 一郎	(製造部門統轄兼生産革新担当)
常務取締役	藤澤 稔	(CSR・人事総務・経理担当兼コンプライアンス本部長)
取締役	永島 照明	(シューズ部門担当兼シューズ製造本部長)
取締役	大蔵 孝也	(プラスチック部門・購買担当兼車輛資材事業部長)
取締役	鈴木 卓郎	(海外事業担当)
取締役	米竹 孝一郎	
取締役	佐藤 修	
常勤監査役	山田 茂	
監査役	須藤 昌子	
監査役	有賀 美典	

注記 1. 取締役米竹孝一郎氏および佐藤修氏の両氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役須藤昌子氏および有賀美典氏の両氏は、社外監査役であります。

## ● 株式の総数等 (平成30年3月31日現在)

発行可能株式総数	70,000,000株
発行済株式の総数	17,462,714株
株主数	12,598名

## ● 株式分布状況 (平成30年3月31日現在)



注記 上記のほか、当社保有の自己株式598千株があります。

## ● 執行役員 (平成30年6月28日現在)

執行役員	柏瀬 功次	(建築事業部長兼デザインセンター長兼建築販売部長)
執行役員	山本 勝治	(ウレタン事業部長兼支社ウレタン販売部長)
執行役員	小林 一俊	(安全環境担当兼製造管理本部長)
執行役員	小宮 寄徹	(関西支社長)
執行役員	嶋倉 茂夫	(プラスチック製造本部長兼プラスチック工場長)
執行役員	松田 光弘	(断熱資材事業部長兼支社断熱資材販売部長)
執行役員	中山 直樹	(研究開発本部長兼基礎研究開発グループ長)
執行役員	海野 実夫	(シューズ事業部長兼シューズ営業本部長)
執行役員	根岸 康夫	(化成品事業部長兼フィルム販売部長)
執行役員	寺岡 明伸	(人事総務担当補佐兼人事総務部長)
執行役員	宮山 浩樹	(物流改革担当兼情報システム部長)
執行役員	横河 雅明	(産業資材製造本部長)
執行役員	河野 和晃	(品質保証本部長兼生産革新推進部長)
執行役員	河野 和晃	(経理本部長兼経理部長)

## ● 大株主 (平成30年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社みずほ銀行	813	4.83
東京アキレス協和会	699	4.15
足利アキレス協和会	529	3.14
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	453	2.69
株式会社三菱東京UFJ銀行	440	2.61
みずほ信託銀行株式会社	431	2.56
朝日生命保険相互会社	431	2.56
大阪アキレス協和会	428	2.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	383	2.27
株式会社足利銀行	343	2.04

注記 1. 上記のほか、当社保有の自己株式598千株があり、持株比率は自己株式を除いて算出してあります。  
2. 株式会社三菱東京UFJ銀行は、平成30年4月1日付で銀行名を株式会社三菱UFJ銀行に変更しております。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当基準日	3月31日
	中間配当を実施するときは9月30日
定時株主総会	6月中
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続き取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店 (トラストラウンジ除く)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 (トラストラウンジ除く) みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続き取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公 告 方 法 電子公告 (<https://www.achilles.jp>)  
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

### 株主優待のご案内

お問い合わせは、当社「株主優待係」まで  
(電話03-5338-9205)

ジュニアスポーツシューズのトップブランド「瞬足」と、医療分野でも使用されている衝撃吸収・圧力分散素材「SORBOTHANE(ソルボセイン)」を踵部に搭載し、歩きやすく、疲れにくいウォーキングシューズ「ACHILLES SORBO(アキレス・ソルボ)」,そして「SORBOTHANE」の特性を活かしたインソール、サポーターなどを100株以上ご所有の株主の皆様へ、ご優待価格でご買い求めいただけます。さらに、WEBを利用してご注文の場合は、「アキレスウェブショップ」で取り扱いしております全商品が優待対象となります。



あなたの身近にいつも…アキレス

**Achilles**

## アキレス株式会社

〒169-8885  
東京都新宿区北新宿二丁目21番1号  
新宿フロントタワー  
<https://www.achilles.jp>

UD  
FONT

